

# ● 企業(法人)・事業主のみなさまへ ●

共同募金会では、社会貢献活動(CSR)に取り組む企業・団体の皆さまへ、共同募金によるさまざまな協力メニューをご提案しています。



それぞれの企業にあった協力の方法があります。

## 企業・法人としての協力方法

### 寄付つき自動販売機

お客様や職員の皆さまが利用する飲料水等の自動販売機を設置することで、飲料メーカーを通じて売り上げの一部が寄付されるしくみです。



### 寄付つき商品

「自社製品が一つ売れるごとに〇〇円寄付」など特定商品の売上の一部を寄付する方法です。例えば、「お弁当 1 個の販売につき 10 円」など、寄付額や寄付率を設定して協力いただくしくみです。



### 物品寄付

自社製品など物品をご提供いただき、いただいた物品を社会福祉事業に活用するしくみです。在庫や型落ち等で販売が困難な製品も可能です。一般的な流通価格を参考に寄付金に換算し、領収書を発行いたします。

### 法人募金

企業の利益の一部を寄付する、または周年事業の記念として一定額を寄付する等の方法です。共同募金会へのご寄付に対しては、一定の条件を満たすと感謝状を贈呈しています。

## 顧客・従業員による協力方法

### 募金箱設置

店頭や受付、イベント会場などに募金箱を設置して、お客様や来訪者に寄付を募る方法です。共同募金会では、募金箱やのぼり旗の貸出を行っています。

### グッズ募金など職域募金

従業員の皆さまに、共同募金会オリジナルグッズの購入や募金箱の回覧等により、職場内で協力いただく方法です。



## 寄付金以外の協力方法

### 広報媒体等の提供

電車・バスの車内へポスターの掲示、新聞・雑誌の紙面へ関連情報の掲載、テレビ・ラジオ放送でスポットを流していただくなど、企業がもつ媒体を通じて協力いただく方法です。

### 人材・技術の提供

企業の専門スキルや特徴を活かして、本会オリジナルグッズの開発やデザイン、広報活動に協力いただいたり、本会が行う街頭募金やイベント募金にボランティアとして協力いただく方法です。

## 赤い羽根共同募金への協力事例紹介

### 割烹旅館肴屋本店(大洗町)

#### 寄付つき商品企画「いばらき“つなぐ”プロジェクト」への協力

割烹旅館肴屋本店は、明治初期より7代続く地域に根付いた老舗の割烹旅館で、大洗町の中心地「曲がり松商店街」にあります。大洗町を舞台に繰り広げられたアニメ「ガールズ&パンツァー」の中で、戦車が飛び込んだことでも有名です。

「海のまち大洗」について、長年にわたり育んだ地域とのつながりを大切にしたいという想いから、共同募金の『しづんの町を良くするしくみ。』というスローガンに賛同され、いばらき“つなぐ”プロジェクト(寄付つき商品・宿泊代金より寄付)に参画いただきました。



## 寄付金の税制優遇

- 共同募金に対する寄付金は、財務省から「指定寄付金」として認められているため、法人の課税対象となる所得から当該法人が支出した寄付金額の全額が損金算入されます。
- 寄付金控除を受けるには、決算期の終了後、税務署に申告する際、共同募金会発行の領収書が必要になります。



お問合せ

社会福祉法人茨城県共同募金会

〒310-0851 茨城県水戸市千波町 1918 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館内  
TEL029-241-1037 FAX029-244-1993 E-mail:iba-cc@atlas.plala.or.jp

税制優遇について  
詳細はこちら



赤い羽根共同募金は、公的制度では十分に対応できないさまざまな生活課題や社会課題を解決する福祉活動への助成を通じて、SDGsの目指す社会実現に向けた取り組みを進めています。

# 赤い羽根 共同募金運動

共同募金は、じぶんのまちを良くする活動を積極的に応援して、ひとりでも多くの人に寄り添います。



高齢者の孤立を防ぐ  
見守り配食サービス



子どもたちが笑顔で暮らせる  
あたたかい地域づくり



学校と地域が連携した  
福祉教育への支援

令和6年度 茨城県の目標額 5億1,443万3,000円

- ★赤い羽根共同募金運動 10/1～12/31
- ★NHK歳末たすけあい運動 12/1～12/25
- ★歳末たすけあい運動 12/1～12/31
- ★テーマ型募金運動 1/1～3/31



健康でいきいきと暮らし続けられる  
地域づくり



生活に不安を抱える  
子育て世帯への支援

赤い羽根共同募金は、みんなで助け合い支え合う地域づくりを応援しています。  
共同募金は、子どもの貧困をなくす取り組みや、地域の防犯・防災の啓発活動など、社会課題や地域課題を解決する取り組みのほか、大規模災害が発生した際の被災地支援にも役立てられます。  
県内各地の自治会・町内会、民生委員・児童委員、企業や学校関係者などの皆さまにより、  
たくさんのやさしさに溢れた募金運動が展開されています。

赤い羽根  IBARAKI



障がいがある人たちの社会参加や  
日常生活の援助



地域の輪を繋げる  
笑顔の絶えない多世代交流



災害ボランティア活動や  
防災活動への支援



共同募金が地域の福祉課題や生活課題の解決に向けた地域活動の民間財源としてよりいっそう活用されるよう、共同募金運動を推進してまいります。皆様のご協力をお願いいたします。